

長野県軽井沢町議会

議会だより



軽井沢
KARUIZAWA

平成25年9月会議

決算特別委員会

こんなところに使われました

2-5p

みなさんとともに 100号

6-7p

一般質問に4人(全質問掲載)

8-11p

委員会審査・そこが聞きたい

12-15p

(東部小学校運動会)

住民目線でチェック

最大の効果を —

委員会報告

9月会議で平成24年度決算にあたり特別委員会を設置し、4日間に渡り慎重に審査した。当町の財政は、全体として健全に運営されているというのが決算特別委員会の見方である。それ

は財政力指数、公債費比率に示される抜群の数値、それによる地方交付税不交付団体（39年間）ということに示される豊かな財政力を維持し続けていることが大きい。

歳出の主な増加は、風越公園カーリングホール棟建設事業、地域交流施設建設事業、中軽井沢駅前広場他整備事業、地域密着型介護老人福祉施設整備補助、信濃追分周辺道路新設改良工事に伴う用地購入、住宅リフォーム補助などである。信濃追分周辺地区並びに中軽井沢駅周辺地区の大型整備事業が完了した。地域の課題を踏まえ目標に適合した成果が確認され、地元において事業展開に向けた機運がある。今後は、地元による有効利用が期待されるが、さらなる発展のための活動を期待したい。

住宅リフォーム補助金は470件の申請があり、目的達成の効果はすばらしいものがあるが、居住年数等の制限も必要ではないか。

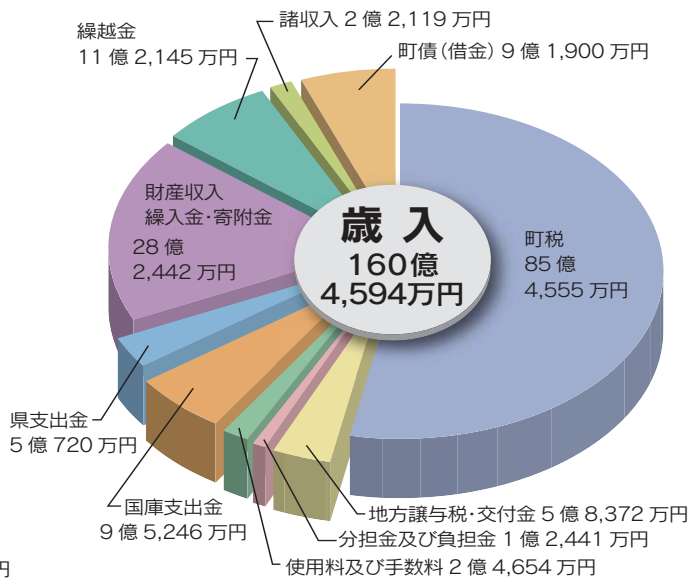
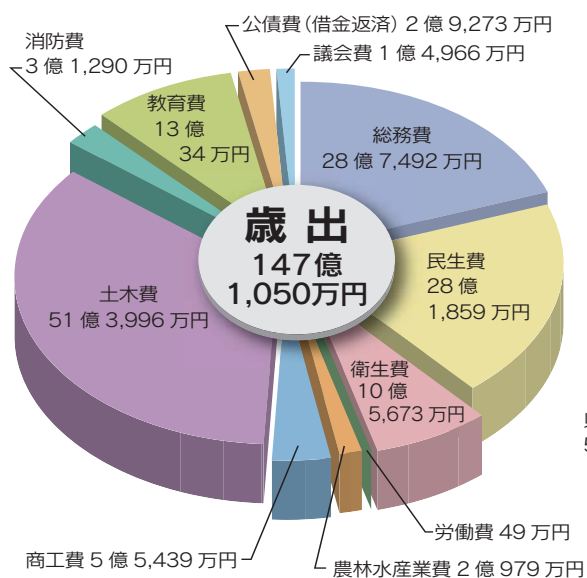
軽井沢病院の外来患者数は72,232人で、前年度に比べ6,616人増え、直近5年間では最も多い患者数となった。

また、医業収益も前年度に引き続き2年連続の黒字となった。この背景には、最新の検査機器を導入したことがある。CTの利用者は前年度比で33・49%増、MRIの利用者も73・65%の大幅増となっている。とはいえ、内科医、外科医を中心に常勤医師不足は未だ解決されていない。また、一般会計からの繰入金も減少に転じていないなど、まだまだ改善に努めなければならぬ。

今後、予定されている中学校建設等もあることから、より一層の財源確保と健全な財政運営に取り組むことを付した。

委員長 土屋 浄
副委員長 市村 守
委員 川島さゆり
土屋 好生
大浦 洋介
大林 義博
土屋 正治

一般会計決算内訳



24年度
決算審査

241億円を

— 最小の経費で

監査委員報告

長谷川代表監査委員と
議会選出萩原議員の2名
で、町長より提出された
各会計歳入歳出、決算書
並びに各基金が適切に管
理され、予算が適正かつ
効率的に執行されている
かを、6日間に渡り審査
した。



長谷川 淳一
代表監査委員

低迷する景気や雇用情
勢、また復興財源の確保
等の理由により国庫支出
金、各種交付金といった
依存財源が縮減されてい
る。
健全で柔軟な財政運営
がなされているとはいえ
地方自治の基本である最
小の経費で最大の効果を
上げるといふ観点に立っ
て、公正・公平を基本に
し活力ある豊かで安全・
安心な町づくりに取り組
まれない。

各会計の決算状況

	歳入	歳出	差引残額
一 般 会 計	160億 4,594万円	147億 1,050万円	13億 3,544万円
特 別 会 計			
国民健康保険	27億 3,208万円	26億 4,941万円	8,267万円
駐 車 場	1億 4,402万円	1億 2,314万円	2,088万円
公共下水道事業	9億 4,419万円	8億 9,924万円	4,225万円
農業集落排水事業	6,642万円	5,910万円	732万円
介護保険	12億 7,537万円	12億 4,695万円	2,842万円
訪問看護	3,516万円	1,800万円	1,716万円
後期高齢者医療	2億 20万円	1億 9,512万円	508万円
小 計	214億 4,068万円	199億 146万円	15億 3,922万円
企業会計（収益的支出：税抜）			
水道事業	5億 7,121万円	5億 1,791万円	5,330万円
病院事業	21億 5,712万円	20億 7,322万円	8,390万円
合 計	241億 6,901万円	224億 9,259万円	16億 7,642万円

※歳入・歳出を四捨五入（千円単位）し、差引残額を調整してあります。



コンビニ収納

歳入

コンビニ収納が定着

収納率は97・58%でコ
ンビ二収納が9億287
1万円、前年比14・70%
の増で、この制度が着実
に浸透している。
町税をはじめ使用料負
担金等の収納に当たって
は、鋭意努力されている
が、平成23年に設立され
た、滞納整理機構とも連
携し効果的な収納対策に
努められたい。

歳出

複数年度に渡った事業も完了した。町民に経過説明を

中軽井沢駅周辺整備並
びに信濃追分周辺地区整
備の大型整備事業が完了
した。複数年に渡り進め
てきた各種整備事業にお
ける総事業費等について、
町民に説明をし、事業の
総括を望む。
（風越公園整備事業は継
続中であり、平成26年3
月末完了予定。）

基金

安全を最優先に

基金は財政調整基金他
11の基金がある。
総額で107億983
0万円で前年に比べ15億
9966万円減少した。
これは、大型事業が続
いたのでやむをえない事
情もある。最も確実かつ
有効な方法により保管し、
運用は安全を最優先に。

ところに しました ズアップ

信濃追分周辺地区整備



区民の方々も想像していた以上にすばらしい出来上がりで喜んでいます。特に今年の夏は「風立ちぬ」効果で訪れる人も多く、来た人はすばらしい街並みになったと口々につぶやいている。そんな声を聞くに誇らしげにも思えてきます。
(前追分区長 土屋 一男さん)

いいね!

総事業費 17 億 4700 万円 (平成 20 年度～ 24 年度)



新設された図書館利用者は、8月末(5ヶ月間)で13万人を超えたと素晴らしい結果でした。特に夏季には別荘客も多く、それだけの評価を受けているものと考えます。
中軽井沢駅の利用者も2割増加しており、中軽井沢町内への回遊を促進するための施策を考えたい。
駅前ロータリーの一般車進入禁止は残念であり早急に改善を望みます。
(中軽井沢区長 中嶋 忠利さん)

総事業費 34 億 5600 万円 (平成 20 年度～ 24 年度)

中軽井沢駅周辺整備



いいね!

急速充電器設置工事



いいね!

設置工事費 902 万円
(内補助金 300 万円)

平成 24 年 11 月
～平成 25 年 9 月末
利用者 延べ 900 名

充電器本体は
日産自動車㈱より寄贈

東信地方の公共施設で、急速充電器が設置されているのは、軽井沢町だけではないか。重宝させていただいている。もっと、公共施設に設置してもらえたらいいと思います。



町営外灯の LED化工事

以前より通学路も明るくなりましたが、電柱2本に1本の設置では、自転車や歩行者が見えない危険箇所もあるので、増設を望みます。



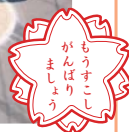
外灯新設工事費
1688 万円

ラウンドアバウト



社会実験委託費
631 万円

六本辻へ進入が
しやすくなりまし
たが、来軽者の中
には戸惑い逆走し
ている車を見かけ
ることもあります。
ウインカーを出
さないドライバー
も多く、横断歩道
を渡る子ども達
は心配しながら歩
いています。



こんなと 使われ フロー

住宅リフォーム補助



いいね!

近隣の市町に比べ、補助額
が多く、工事をやろうか迷っ
ている町民にとって、決断す
るきっかけになると思いま
す。中小業者でも、施工でき
る工事規模なので大変助かっ
ています。
(株)サノヤマ



下水道接続にも使えます

補助金 2 億 1135 万円

これでいいのか交流会?
賛美の一方で、批判の多い交流会でした。
再考を望む声が多数ありました。



さわやか軽井沢 交流会

交流会経費
327 万円

病院 最新機器購入

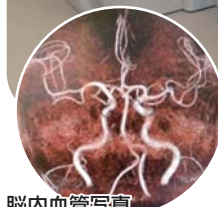
購入費 1 億 9635 万円



大腸内写真

CT 利用者 33.49%増
1672 件→2232 件

CT 今まで辛かった大腸検査が、CTで
検査できるようになりました。大腸CT検
査・脳血管撮影ができるCTは、県内で当
院だけです。ぜひ利用してください。



脳内血管写真

MRI ドームが62cmから72cmに大
きくなり、検査中の圧迫感が軽減さ
れ、検査しやすくなりました。

MRI 利用者 73.65%増
539 件→936 件

沢町
だより

みなさんと

100号

創刊号 昭和60年7月30日発行 新年度予算総額67億136万円



第22号 平成6年4月30日発行

⑫平成6年度予算
総額162億2,112万円



第13号 平成3年7月31日発行

⑩議員定数4名減の22名
⑪平成4年度総予算額
148億7,000万円

※紙面下は発行号数（●内の数字）と、
その号に掲載された代表的事項です。



第44号 平成11年10月31日発行

⑫ウィスラー市と姉妹提携
⑬代表・一般質問者氏名記載及び写真の掲載
議員定数2名減の20名



第37号 平成10年1月23日発行

⑦オリンピック開催関係



第35号 平成9年7月31日発行

③カラー、一般質問掲載

私は、東京の出身で結婚を機に軽井沢に住むようになりました。軽井沢町は行政や議会の皆様の目が細かいところまで、行き届く人口規模だと思えます。また、議員の数は多いほうがいいと思いますが、今は親のしつけもなかなか難しいので、人のために尽くすという気持ちを感じられなくなっているのが残念です。私も85歳からパソコンを習い、趣味のクラブの決算書や名簿をエクセルで作成しています。議会も録画中継をしており、いまーCT導入を検討しているようですが、今後も町民にわかりやすい、情報提供をお願いします。



行田 富美代さん(95歳)

雄大な浅間山を背に、「美しい村」と表現され人々が集い交流する賑わいのある町軽井沢。文化のかおる活力ある町は、住民自らが多彩な芸術文化事業に気軽に参加できるような町づくりを進めることと、時代が移り行こうとも「文化都市軽井沢の顔」を日本はもとより世界に向けて発信し続けることを願っています。



豊田 ます江さん

町の来軽者も、ホスピタリティを大切に、バリアフリーを重視していますが、聴覚障がい者への対応はどうでしょうか？病院など公共の場で簡単な手話を覚え、「おもてなし」の心で、聴覚障がい者にやさしい町づくりをして頂くと嬉しいです。



手のひら会会長 手話の会 高橋 祐子さん

軽井 議会だより

ともに

10

第56号 平成14年10月31日発行



56 県町村議会広報コンクール優秀賞受賞
57 一般質問一人1ページへ

第70号 平成18年4月20日発行



70 議員定数4名減の16名
76 まちづくり基本条例案修正可決

第80号 平成20年10月20日発行



80 ユニバーサルデザインのまちづくり推進宣言
81 議会報告会開催

第99号 平成25年7月20日発行



97 地下水保全条例修正可決 99 女性議長誕生

第85号

平成22年1月20日発行



85 議会中継録画配信
86 県内初通年議会試行
平成22年度予算
総額 206 億 4,187 万円

第90号

平成23年4月20日発行



90 議会基本条例制定
表紙デザイン変更(写真を大きく大胆に)
92 再生可能エネルギー宣言の町



高見 康昭さん(51歳)

議会だよりについてアンケート等を行い、広い視点から内容について意見を集め、それを反映し多くの市民に読まれる議会だよりを期待します。身近な町が自治への参加意識を高めさせ、若い方が政治の参加の意識をもち、その先には県政や国政への参画意識を持ってもらえるようになると、良い国の礎ができるのではないかと思います。



大塚 鵬容くん(11歳)

だが、どこで、どんな風に、どんなことを話し合っているのかを決めているのですか？学校でも政治の勉強をするので、一度町議会を見学してみたいです。ばく達小学生の声も、町長さんに届くといいな。



軽井沢町議会議員 篠原 公子

ありがとう!!
100号

「おらが(私達の)町の議会を知っていただきたい」と、あのままの議会の動きを報道して28年。皆様に支えられ記念の100号発行となりました。随所になつかしい1コマがちらばっています。200号にむけ、「議会が必要」とさらに認識される「議会だより」作りに励んでまいります。ありがとうございます。

特別支援学校帰りの子どもを迎えて預かれないか

保健福祉課長

保護者との懇談会を設け、実情を把握し検討していく



市 村 守

特別支援学校へ通う児童生徒の家庭支援を

問 小諸養護学校へ通う児童生徒が、スクールバスで帰ってきたときに、保護者が来るまで町が迎えに出て預かることはできないか。

保健福祉課長 近隣市町村の実施状況を調査し、支援体制を研究してきた

が、現在の保健福祉課の体制では預かれる状況ではない。今後ニーズ調査やどのような支援体制が必要か、実情を把握し、さらに検討したい。

問 昨年から研究してきた問題点に対する対策、対応方法等の進捗状況は。



ただいま。おかえり。

保健福祉課長 研究内容の中で、預かっている町村では、タイムケアサービスを町独自で、1時間100円程度の負担で行っている。町として、どのようなサービスが適切なのか見極めたい。

問 支部の会合へ参加し、懇談を深めることが大切と思うが、保健福祉課の参加状況は。

保健福祉課長 昨年6月が初めての参加で、今年は過日保護者の方から話があり、11月をめどに行う予定である。

問 導入する場合、現在特別支援学校に通っている子どもはどの小中学校での学年はどのように考えているか。

教育次長 特別支援学校に通う児童生徒に対する必要な教育的支援を居住地の学校において行うための仕組みとして、副次的な学籍を置くことができるよう小中学校、県教育委員会と協議し、来年度から実施すべく準備を進めている。

問 特別支援教育が制度化された。特別支援学校に通う児童生徒に住所地の学校に籍を置くことができる副学籍の制度を導入し、特別支援学校と地元のある子どもと地域の繋がりを保つことはできないか。

副学籍の導入を

教育次長 来年度からの実施に向け準備している

問 特別支援学校に通う子どもの家庭へ、居住地の学校から、行事の開催など学校の様子がわかる印刷物などを配布できないか。

教育次長 今後、保護者の要望も聞きながら対応していきたい。



障がい者と地域の交流



土屋 浄

高原野菜を守るため TPP 参加に反対の 意思表示できないか

町 長

不明瞭な部分が多く、慎重な判断を

町 ① 憲法96条を改正しようとしている。また改憲を待たずに集团的自衛権の行使ができるように解釈しようとしているが。

② 消費税8%への引き上げを10月初めにも決めるようとしているが。

③ 70歳から74歳までの医療費窓口負担を現行1割を2割に引き上げるなど社会保障切り捨ては。

④ 長野県JAはTPP参加による関税撤廃の影響調査で、国内産地間の作目移動により県内高原野菜が大打撃を受けるが。

町長 ① 憲法改正の議論がやっと日の当たる場所である時代が来た。

② 消費税引き上げに当たっては経済、社会が疲弊しないよう対策を講じた上で判断すべき。

③ 社会保障と税の一体改革という以上、サービスと負担の関係が見える形にして欲しい。

④ TPPは当町の野菜生産に影響があるにもかかわらず不明瞭な部分が多く慎重な判断を。

町 TPPだが、JAの試算では砂糖が関税ゼロになった場合、テンサイを作っていた北海道が野菜に作目を変更すること、県下のキャベツは産出額44億円が42億7000万円減ってしまい、チンゲンサイは全滅という明確に反対の意思表示はできないか。

観光経済課長 他の産地とは違う差別化したもので、よりプレミアム的な価値を上げるような取り組みが必要だと考えている。

町 「かつて経験したことのないような大雨」が各地で発生している。明治43年の旧軽井沢の水害では、死者4名、別荘全壊18戸、半壊29戸、流出19戸、浸水家屋370戸だった。

この時の雨量が過去最大ではないか。

消防課長 その記録は残っていない。今、危険箇所としては湯川の天然護岸の未改修地域がある。

水害の記録は

県に改修を働きかけていく。

軽井沢駅北口の空き地活用は

町 軽井沢駅北側のしなの鉄道所有地には、赤さびた鉄路が何本もあるが、町の玄関口にふさわしい空間として活用する考えは。



有効利用が望まれる

企画課長 問題の土地は1万7200㎡で買収に億単位の金がかかる。来年度の都市デザイン画ができたなら、この土地の利用法を検討し、町民の理解が得られるなら高価な買い物ではあるが、他の事業を先送りしてでも購入することもできるかと思う。

※ デイジー教科書の活用を！

教育次長

調査研究し効果のある児童、生徒の把握から始める

※デイジー教科書は、通常の教科書の内容を、パソコンなどを活用して音声や文字で同時再生できるようにしたものです。



川島 さゆり



デイジー図書を見つめる

問 デイジー教科書の認識は。

教育次長 「教科書バリアフリー法」施行を機にデイジー教科書が作成可能になった。著作権法緩和もあり、発達障がい、学習障がい等で、読み書きの困難な児童生徒には効果がある。(公財)日本障害者リハビリテーション協会が、開発普及している。デイジー教科書の利用者は1000人いる。

教育次長 調査はしていない。県教育委員会では、対象児童生徒の把握、効果を調査している。学校職員間ではあまり認識されていない。

眠っている電子黒板を

問 中学校の支援教室に活用されていない電子黒板を集め、デイジー教科書と繋ぎ活用できないか。

教育次長 うまく活用できるか、教科書の提供状況も含め調査する。

問 著作権法緩和によりデイジー教科書が図書館で、担当の先生、保護者が閲覧可能となったが、図書館での活用は。

教育次長 学校図書館に児童生徒のパソコンが設置可能か、教職員含めて検討し、保護者への周知も行う。町立図書館での活用は、考えていない。

問 平成32年までに国は教育環境をIT化していく。支援の必要な児童生徒に前倒しでの活用を。

教育次長 利用効果のある児童生徒の把握から始める。希望者には、保護者、学校での申請が可能



電子黒板を利用した授業

である。

問 教員の研修体制、保護者も参加できるワークショップ開催は。

教育次長 県人事で異動もある中で、県に研修体制の強化、内容の充実を要望していく。

生徒手帳に相談先を

問 何でも相談できる電話相談先を生徒手帳に掲載は。

教育次長 平成26年度より掲載。相談先の専門員匿名、個人情報厳守等周知徹底する。



大浦 洋介

「直売所」運営検討委員会の研修視察、 質・量において不十分でないか。 議会との合同視察も必要と思うが

観光経済課長

不十分と認識している。合同視察については
運営検討委員会にはかって

「直売所」の研修視察を

問 「直売所」の運営の
在り方を検討している運
営検討委員会の視察は一
回限りで、質・量におい
て不十分ではないか。運
営構想を共有するという
視点から、議会との合同
視察も必要と考えるが。

観光経済課長 運営検討
委員会の視察については、
私も不十分と認識してい
る。議会との合同視察に
ついては、申し出があれば、
運営検討委員会には
かって参加する方向で進
めていく。

※ オストメイト対応のトイレを

問 年間800万人近く
もの観光客が訪れるこの
町には、年間1万2千人
ものオストメイトの皆さ
んが訪れている計算にな
る。

問 旧軽井沢公衆トイレ
を使用した、特に女性の
観光客から、寒すぎる、
冷えすぎるといった苦情
が多く寄せられているよ
うだが、寒い中を来軽し
てくださる観光客のため
にも、暖房機ぐらいは設
置してもいいと思うが。

特に観光客の多い旧軽
井沢の公衆トイレは、オ
ストメイト対応のトイレ
にすべきと思うが。

観光経済課長 雲場池と
二手橋のトイレには、凍
結防止用の暖房設備を設
置しているが、町営駐車
場隣のトイレには、設置
していない。他の水洗化
しているトイレ同様、順
次整備していく。

建設課長 バリアフリー
新法が施行される前に、
旧軽井沢の公衆トイレに
はオストメイト対応のト
イレを作りたいと計画し
てきた。オストメイト対
応のトイレを何処につく
るかも含め、役場の内部
で検討していく。

※オストメイトとは
病気などにより消化管や尿管が損なわれたため、
腹部などに排泄のための開口部（ストーマ（人工肛門・
人工膀胱））を造設した人。



新鮮な朝採り野菜

総務常任委員会

子どもの権利について 自由討議

委員会での主な審査内容（質疑）

町税条例の一部改正

荻原宗夫 この条例をわかりやすく説明願いたい。

副町長 復興特別所得税が国税で導入されたが、寄付される方の控除額に変動はない。（平成26年度から平成50年度まで）

土屋好生 延滞金の利率が軽減されるが、当町の収入は。

副町長 平成24年度決算額で見ると、200万円程度減収になる。

委員会その他

委員会その他

荻原宗夫 9月16日の台風18号で水路があふれたという話があるが。

総務課長 台風のたびに発地川、御影用水の借宿

委員会自由討議

内堀次雄 子どもの権利について、条例をという話があるが、もう少し掘り下げて勉強しなければならぬと思う。

佐藤敏明 子どもの権利を守るような規範をつくることは賛成だ。

篠原公子 教育委員会や児童館関係者との意見交換が必要と考える。

大林義博委員長 今後、委員会として、子どもに関する権利等を研究していく。

当委員会では、条例の一部改正2件、請負契約の締結2件、協定の締結1件、補正予算3件、町道の廃止・認定2件の計10件について審査を行い、いずれの議案も原案可決した。

また、請願1件、陳情2件について審査を行い、採択した。

行政視察報告

〔平成25年7月10日（水）～12日（金）〕
●佐賀県武雄市「県立武雄青陵中学校」
●長崎県平戸市

全教室に電子黒板配置
全生徒にタブレット端末を

武雄青陵中学校

3年生の英語の授業では電子黒板を活用し、タブレット端末のネイティブスピーカーによる英語での説明と画像を授業に取り入れ、教科書からでは伝わりにくい異文化の学習に生徒も興味を持って学習していた。

オープンから
3ヶ月で26万人

武雄市図書館

▼薦屋書店が経営するカルチュア・コンビニエンス・クラブが指定管理者として、市の図書館の運営委託を受け、平成25年4月にリニューアルオープンした。3ヶ月で利用者は26万人に達し、リニューアル前の利用者をはるかに超えている。

館内にはスターバックスも入店し、薦屋書店が



《徴収率向上の取り組み》

平成19年

●未納・未収金対策会議を設置し平戸市納税推進計画を策定

平成20年

●平戸市債権管理条例制定、車のタイヤロック実施、徹底した調査（預金通帳）、職員の捜査・差し押さえ、インターネット公売

平成20年度滞納繰越額 1億7700万円

平成23年度滞納繰越額 1700万円

おそるべき数値に市職員が認められる。

【視察参加議員】

委員長 大林 義博
副委員長 市村 守
委員 横須賀 桃子
土屋 好生
佐藤 敏明
荻原 宗夫
内堀 次雄
篠原 公子

滞納に対して徹底した取り組み

長崎県平戸市

▼平成18年財政状況の悪化に伴い、「財政危機宣言」行う。

【町同行職員】

財政課長 儘田 郁夫
教育次長 土屋 公一

社会常任委員会

廃屋をどうする

委員会での主な審査内容（質疑）

町内の景観形成は

土屋正治 町内には屋根が落ちるなど、廃屋が点在しているが、景観、防犯上等问题があるのではないかな。

企画課長 町では、主要道からの景観を良くすることを考えている。例えば、補助金を出して、景観形成を図ればと考えている。

土屋正治 廃屋の所有者に対して現行法制の範囲内で、町が警告や勧告をすることもできるのではないかな。

町長 行政だけでやることは難しいが、看板景観同様、委員会のようなものを設けてやれると思うので、検討していく。

子ども・子育て会議条例の制定

柳澤講次郎 委員の構成は子どもの関係者だけでいいのかな。「各号に掲げる者のほか町長が必要と認める者」を付け加えてはどうか。

住民課長 組織構成は国のモデルを参考に作って成した。

土屋正治 知識経験者は区長2名ということだが、5〜6名以内として他の人材も入れるようにしても良かったのではないかな。

当委員会では、条例の制定1件、条例の一部改正1件、交通事故に係る和解1件、補正予算5件の計8件について審査を行い、いずれの議案も原案可決した。

住民課長 今後は、委員の意見も十分考慮する。

土屋正治 選出される委員には、一定の知識を身に付けてもらうために、児童憲章、児童福祉法ぐらいは読んでもらいたいと思うが。

住民課長 会議の初日に資料を配布してよく読んでもらう。

厚生住宅の一部改正

土屋正治 町営住宅と厚生住宅を分ける必要はあるのか。

副町長 町営住宅は国の補助金、厚生住宅は県の補助金で建てている。前者は申し出を受け入居を決めるが、後者は緊急性のある方が入る住宅で、性格がちがう。

視察報告

徹底した品質管理で

どまんなかたぬま

品質と価格の設定については、150名の登録生産者から選抜された5名と、直売所スタッフで組織する「品質価格管理委員会」で厳しくチェックしている。

年間の来場者は180万人で、直売所の売り上げは10億円を超えている。生産者一人当たりの販売額に換算すると、一ヶ月当たり50〜60万円が収入とのことである。

準備期間6年をかけて

ポケットファームどきどき

車192台分と大型車9台分の駐車場はほぼ満車で、道路を隔てた400台分の駐車場も満車の様相を呈していた。直売所構想がスタートしたのは平成6年で、オ

【平成25年7月22日(月)〜23日(火)】
栃木県佐野市「道の駅・どまんなかたぬま」
茨城県茨城町「ポケットファームどきどき（土喜瞬間）」

ーブンまでに6年をかけている。

周到な準備効果もあって、1年後の平成13年には来場者100万人を突破したとのこと。

進行中の町の直売所新設計画も確実に誘客できるポケットづくりを目指す必要を感じた。

【視察参加議員】

委員長
副委員長
委員

【町同行職員】

観光経済課長
保健福祉課長
佐藤 久男
土屋 剛

土屋 卓也
土屋 正治

柳澤 幹夫
柳澤 講次郎

大浦 洋介
土屋 春男
川島 さゆり



緑豊かな直売所で

輝く未来を

子どもたちに

議案質疑

**子ども・子育て会議
条例の制定**

土屋 浄 当町の現況において、条例を設置する必要性があるのか。

住民課長 保育園、幼稚園、認可外保育所、その他ファミリーサポート事業と学童保育を行っているが、さらに良い連携を持って子育て事業を一体的に行うために、子ども・子育て会議を設置したいと考える。

川島 さゆり 子ども・子育て会議の構成は。

住民課長 子どもの保護者として小学校PTA連合会、幼稚園・保育園保護者、児童館母親クラブの代表者の4名としている。教育関係者は、教育委員1名と、各小学校長

の4名である。幼稚園、保育園関係者は3名で、児童福祉関係者は、民生委員の2名である。知識経験者は、区長会から2名、放課後子ども教室コーディネーター2名で、合計17名になっている。

川島 さゆり 今後の事業計画策定のスケジュールは。

住民課長 10月上旬に第1回の会議を開催。11月上旬に保護者に対するニーズ調査の調査項目等を審議して、子ども・子育て支援事業計画を策定する。

内堀 次雄 幼保の一元化という問題についてはどのように取り組むのか。

住民課長 当町の保育園では、3歳以上の幼児教育をするという場合に教員免許を持った職員を充



輝く子どもたち

てるということ、また保育士の人数が不足しているという状況であるため、幼保の一元化は難しいと考える。

町内の幼稚園については、今後この子ども・子育て支援事業計画の策定の中で意見を聞きながら調整したい。

内堀 次雄 以前、子ども課を検討するという話があったが。

総務課長 教育部局の見直しを行った中で子ども

課の設置や教育部門の分離について今年度中に結論を出したい。

厚生住宅条例の一部 改正

荻原 宗天 宮裏の厚生住宅を取り壊して新たに厚生住宅をつくるのか。

住民課長 取り壊しを行い、その南側にある町営の中軽井沢宮裏町営住宅の補修改修後に厚生住宅に変更する。

公共下水道軽井沢浄 化管理センター長寿 命化工事

市村 守 漏れた汚水は浄化管理センターの敷地内でとまっているのか。周辺地域へ流れでていないのか。

上下水道課長 汚水がどこまで行ったかという状況の調査は行っていない。水分の多い地質なので、ある程度は土の中で薄められたと考える。

土屋 春男 長寿命化工事というのは何年を指しているのか。

上下水道課長 5年間ぐらいのサイクルで動いており、特に何年というようなものではない。

一般会計補正予算

内堀 次雄 農業振興費の中の直売所運営アドバイザー謝礼150万円は、どのような方を予定し、いつから加わるのか。

観光経済課長 茨城県の「ポケットファームどきどき」を立ち上げた鎌田さんに年間6回の講演を

予定している。さらに、工学院大学で建築デザイン学科の教授である西森先生も考えている。小委員会も含めて12回程度を予定している。

内堀 次雄 住宅リフォーム補助の6000万円の補正だが、制度の中に住居要件がないのはなぜか。工事が終了して住所を戻した人が何人いるか。早急に住居要件を見直すべきだと思うが。

観光経済課長 地元の活性化ということで考えたからである。住所だけ移して転出したケースは今までに10件あったので、検討したい。

袖山 卓也 風越アリーナ他指定管理料が当初予算の倍以上の見込み誤りになっているが。

建設課長 電気料等の見直しやグラウンドの電気料等が計上されていない。また、売り上げについては見積もりが過少であり、これらの増額である。

総務常任委員会 連合審査会 社会常任委員会

※ 今回の連合審査会は補正予算を2つの常任委員会
会で審査を行うものです。
なお、討論・採決は付託された委員会で行います。

要援護者に支援体制を

川島さゆり 要援護者支援管理システム構築作業委託は、台帳に名前を載せるのか。

保健福祉課長 平成21年度から23年度にかけて、要援護者の把握や支援体制の基盤整備ということ
で構築してきた要援護者台帳である。支援者と要援護者宅を地図で把握できるようにしている。平成26年4月9日にサポートが終了してしまうので前倒しで行う。

袖山卓也 個人情報であるが、誰でも見られるのか。支援者の名前も載るのか。

保健福祉課長 本人または家族などが了承した方

収分のみの交付となったため。

保育園委託料

佐藤敏明 町外保育園運営委託費の大幅な増の要因は。

住民課長 当初4名であったが、その後4名増え、うち2名が0歳児であり単価が高いことによる。

鳥獣対策費

土屋春男 鳥獣対策費が300万円増となったが、その内容は。

観光経済課長 捕獲、処分頭数が当初の予定を上回ったことと、昨年は埋設したものが多かったが、今年は焼却を多くしていることにより処理費が増加した。

アドバイザー採用

土屋浄 直売所運営アドバイザーによる議会や観光協会、農家などを集めた講演などの実施は。

観光経済課長 必要に応じて派遣等もしていく。

ダンプ購入

佐藤敏明 3トンドンプ・除雪機他328万円減は、当初予算から見ると大幅な減額であるが理由は。

建設課長 当初計画の入札で、入札差金の減額である。

道路路面調査

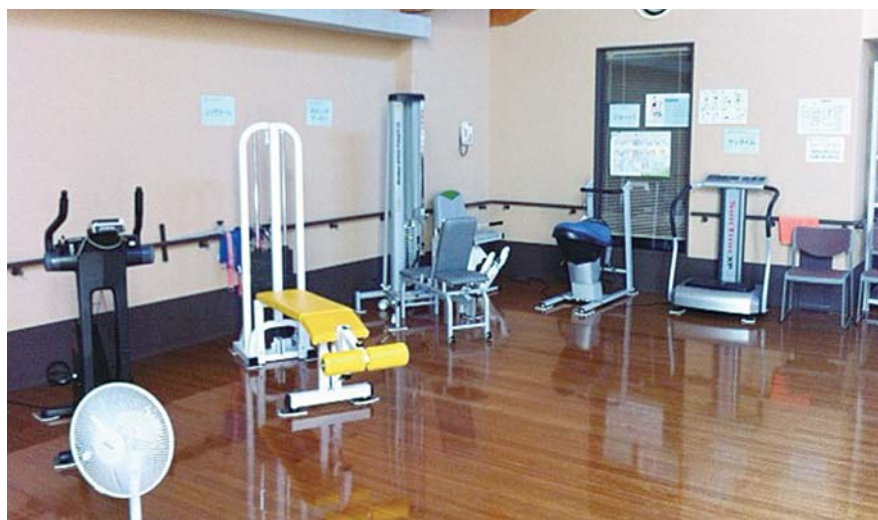
佐藤幹夫 道路路面状況調査委託の増は、調査距離を増やしたのか。

建設課長 国の補助を受けて、延長220kmの町道の調査を行うものである。今後道路の長寿命化を図るため5年に1回程度の調査を行う。

最新運動機器導入

佐藤敏明 スカップ軽井沢トレーニングルームの備品購入増だが、社会体育館のものは古くて使えないとのことであるが予算を立てる時に調べなかったのか。

建設課長 ある程度把握していたが、今のトレーニング機器は30年から40年経過しており、有料で使用してもらうには古すぎるので、最新の機種を導入することになった。



最新の運動機器の導入が待たれる

の導入を考えられなかったか。
建設課長 担当レベルで話してきたが、最新の機器を導入するには予算不足であった。

佐藤敏明 当初の計画をした時点で、新しい機器

そこが聞きたい

浄化管理センター

長寿命化工事はじまる

◆9月定例会議（9月5日から26日までの22日間で開催）

議案22件を全会一致で可決しました。選挙1件を指名推薦、人事案件1件、発議1件、発委4件、認定3件を原案通り同意・可決・認定し報告3件を受けました。

また請願1件、陳情2件を採択し、関係機関に意見書を提出しました。

議案（主なもの）

- ◎西地区排水路整備工事（2工区その2） 7193万円
- ◎西地区排水路整備工事（2工区その1） 6510万円
- ・全長260mの水路改修を2つの工区に分けて全面改修する工事です。

- ◎社会資本整備総合交付金事業軽井沢町公共下水道軽井沢浄化管理センター長寿命化工事委託に関する協定の締結 1億6000万円

・オープンから20年が過ぎて色々なところが傷み大規模修理が必要になったため2年間に渡り工事します。

補正予算（主なもの）

- ◎一般会計補正予算 8億7266万円を追加し、総額152億2067万円
- ・財政調整基金他積立 2億9200万円
- ・直売所用地購入増他 1290万円
- ・住宅リフォーム補助増 6000万円



劣化が進んでいる

条例の制定・一部改正

- ◎子ども・子育て会議条例
- ・子ども・子育て支援法制定により、子ども・子育て会議を設置する条例です。

◎町税条例の一部改正

- ・寄付金税額控除は計算の変更によるものです。
- ・延滞金の利率が下がります。
- ・住宅ローンの減税範囲が広がります。

- ◎税外入金督促手数料並びに延滞金徴収条例等の一部改正

- ・延滞金の利率が下がります。
- ◎厚生住宅条例の一部改正
- ・老朽化した厚生住宅の解体による改正です。

請願・陳情を採択し意見書を提出しました

- ▼免税軽油制度の継続を求める意見書の提出
- ・平成27年3月末で満了する免税措置の継続要請です。

- ▼国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書

- ・35人学級推進のために、法改正を含む教職員定数改善を図り、教育予算の大幅増額を求める意見書です。

- ▼「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める意見書

- ・国から市町村への義務教育費の負担率を2分の1に戻し、除外した教材費、旅費などの復元を求める意見書です。

議会発議による意見書を提出しました

- ▼道州制導入に反対する意見書

- ・住民を置き去りにする恐れのあるような道州制の導入には、議会としては反対する意見書です。

人事の同意

- ◎教育委員会委員 柳澤 俊彦氏（再任）

議会とまちづくりを語る会

多くの皆様のご参加をお待ちしています。

開催日	時間	開催場所	
10月30日(水)	午後7時から9時	中軽井沢区民会館	A班
10月31日(木)	午後7時から9時	借宿公民館	B班
11月1日(金)	午後7時から9時	矢ヶ崎公園管理棟	C班

班編成名簿

10/30(水)	A班	横須賀桃子	佐藤 敏明	大浦 洋介	土屋 浄	土屋 正治
10/31(木)	B班	川島さゆり	佐藤 幹夫	柳澤講次郎	荻原 宗夫	袖山 卓也
11/1(金)	C班	土屋 好生	市村 守	土屋 春男	大林 義博	内堀 次雄

※篠原公子議長は、各会場に出席します。

駐車場は
こちらを
ご利用下さい。

中軽井沢区民会館：狩野公園
借宿公民館：公民館駐車場
矢ヶ崎公園管理棟：矢ヶ崎公園駐車場（管理棟北側）
（駐車券を会場にて配布いたします。）

※議会だより（99・100号）をご持参ください。



日程 平成26年2月初旬

場所 軽井沢町議場 内容 提案型一般質問

募集人員 若干名 主催 町・議会

※詳しくは、広報かるいざわ11月号に掲載されます。



開催

女性模擬議会



西地区児童館

をたずねて

きまりを守って
元気にあいさつ
を合言葉に!!

登録人数は、全校児童 281 名中、199 名で、1日の平均利用者数は 75 名です。コーディネーターの佐藤先生を始め、宿題は2人の学習アドバイザーが指導に当たり、遊びはそれぞれ3人の安全管理員、児童館職員が館内と館庭に分かれて、安全な遊び方の指導や遊び相手にもなり、子ども達をしっかり見守っています。

西 部小学校から歩いてわずかな所にある西地区児童館。ランドセルを背負ったまま、移動ができることが最大の特徴です。

私が取材に行った日も体験教室が楽しみで、児童館に早く着きたい一心で、走って来る子も。もちろん、児童館職員が安全に誘導しています。オープンして2年目ですが、みんな楽しく思いきり、遊んでいます。

まず、児童館につくと、教科書を広げて、宿題に取りかかり、終わらないと遊ばない子にみんな成長しています。学習アドバイザーが、納得するまで教えて下さり見終わると、必ず一言「励ましの言葉」をかけていました。

体験教室 (9/11) 「マジックをみよう」



児童 105 名が参加。

西 地区児童館の放課後子ども教室の特色は、何と言っても、「元気な挨拶!」。敷地内に入ったとたん、子ども達は、元気いっぱい、気持ちの良い挨拶で迎えてくれます。

保護者の方々も挨拶を大事にして下さっていると評判です。児童館で目にする「群れて遊ぶ、子ども達の姿」は正に生きる力と、コミュニケーションの大切さを自然に学んでいる姿と言えます。



出前ふれあい教室
(ハローアニマル)

体 験教室は月2回、母親クラブや地域の皆さんのお力をお借りして行っています。小諸市のハローアニマルから、「出前ふれあい教室」や軽井沢森の詩カルタ、ニュースポーツなどを行い、ゲートボールやしめ縄づくりでは、地元の高齢者の方にお話し、世代間の交流も図っています。毎回「ドキドキ、わくわく」の体験教室は、子ども達に好評なものは何度でも取り入れ、新しい分野も開拓するなど、工夫をこらしています。

子どもが生きるための原動力、必要な要素が全て詰め込まれている「遊び」を何よりも大切に、「おもしろかった。うれしかった。気持ちよかった。」そんな感情を大事に育んでいるのが、西地区児童館です。

科学工作教室 (9/25) 「スライム作り、 万華鏡作り」



児童 102 名が参加。

(取材 / 9月11日・25日 川島さゆり)

編集後記

おかげさまで100号

昭和60年の創刊号から28年
で100号の発行を迎えるこ
とができました。

初めは、議会だよりのあり
方・作成方法を学ぶ場もなく、
苦労したことと思います。

今では、毎年議会広報研修
会に参加し、記載内容のクリ
ニックを受け、皆様に読んで
いただける議会だよりを目指
し、日々研鑽を積んでおりま
す。

平成14年には長野県町村議
会広報コンクールにて優秀賞
を受賞することができました。
今後も、皆様によりわかり
やすい議会だよりをお届けす
るよう心がけてまいりますの
で、引き続きご愛読をお願い
いたします。(荻原)

議長 篠原 公子
委員長 荻原 宗夫
副委員長 土屋 好生
委員 横須賀 桃子
川島 さゆり
佐藤 敏明
大林 義博

— 発行 —
平成 25 年 10 月 20 日
長野県北佐久郡軽井沢町
軽井沢町議会
〒 389-0192
☎ 0267 (45) 8910
— 編集 —
議会広報編集委員会
— 印刷 —
有限会社東城印刷
☎ 0267 (45) 1710